

くまがや

Kumagaya City public relations magazine

市報

4月

Vol.91 2013



Contents

特集

- 2 平成25年度 予算の概要
- 5 市政ワイド
熊谷市スポーツ・文化村
愛称募集！
「総合振興計画後期基本計画」
の概要
- 10 市政情報
- 16 暮らしの情報
- 20 暮らしの相談
- 21 いきいき元気
みんなの健康
- 24 文化施設情報
- 28 学校・家庭・地域の連携
～確かな学力を身に付け「生きる力」
をはぐくむ教育の推進～
- 30 フォトニュース・
市報クイズ
- 32 情熱世代・
来て！見て！知って！文化財

祝 20 周年

姉妹都市提携が 20 周年という節目を迎え、2 月 15 日にニュージーランドのインバークーギル市で記念調印式が行われました。調印式後、ラグビーワールドカップの試合が行われた会場において、両市長チーム対抗の記念試合が行われました。

予算の概要

平成25年度一般会計の予算規模は、585億円、対前年度比17.4%、額にして10億円増となりました。これは、主にスポーツ・文化村の整備や産業振興、子育て支援、防災・減災のための事業に加え、生活道路の整備等を充実させたことによるものです。

◆財政課 内線241



熊谷市長
富岡 清

平成25年度は、総合振興計画後期基本計画のスタートの年であり、今年度の予算編成に当たりましては、後期計画の推進に向けて、基本となる9つの政策を具体化するための事業に重点的に予算を配分いたしました。

スポーツ・文化村の整備、まちなかの活性化のための事業、子育て支援や防災・減災のための新規事業に取り組むとともに、皆様からの要望の多い生活の基盤となる道路や

排水路の整備なども積極的に行ってまいります。

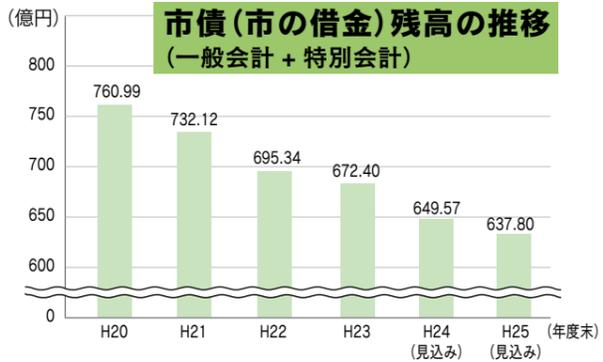
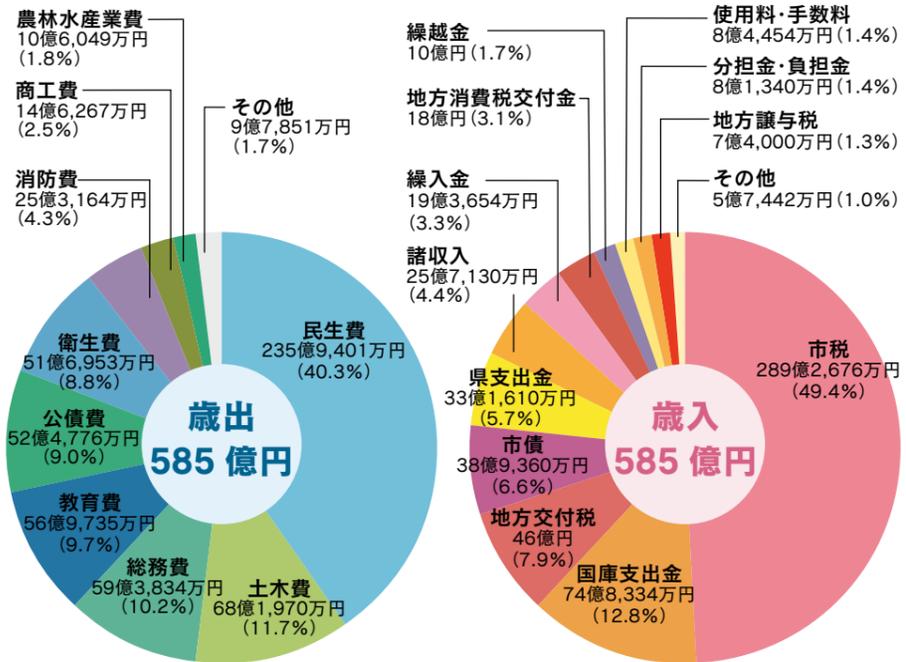
また、国の緊急経済対策にかかる補正予算を活用し、小学校3校の屋内運動場の工事費や公園の整備費などを平成24年度の3月補正予算に計上し、今年度に繰り越して順次実施してまいります。

市政運営に当たりましては、人件費や公債費の削減に努め、効率的で健全な行財政運営を図るとともに、総合振興計画の目指す将来都市像であり、市民一人ひとりが豊かな環境の中で、誇りと希望を持って生き生きと生活ができる『環境共生都市 熊谷』の実現に向けて、一つひとつの施策を着実に進めてまいります。

平成25年度当初予算

一般会計	585億円
特別会計合計	299億8,000万円
国民健康保険	223億4,169万5千円
下水道	36億7,151万7千円
公共用地先行取得	1億5,604万8千円
駐車場事業	2億9,411万7千円
土地区画整理事業	12億5,602万8千円
農業集落排水事業	3億6,144万9千円
後期高齢者医療	18億9,914万6千円
水道事業	65億3,680万9千円
合計	950億1,680万9千円

一般会計 歳入・歳出の内訳



平成25年度 主な事業 (数字は予算額)

注目事業以外の主な事業を、熊谷市総合振興計画の9つの政策に沿って紹介します。

1 魅力ある郷土をほこれるまち

ラグビーワールドカップ 招致事業 (512万円)

2019年、日本開催での試合会場を、熊谷スポーツ文化公園ラグビー場へ招致するための事業に取り組みます。



森村誠「写真俳句」チャレンジ事業 (125万円)

作品を広く全国から募集し、優秀作品や森村氏の作品を街なか展示するなど、写真俳句を通して、本市の魅力を発信します。

「聖天堂国宝記念」中学生国宝見学事業 (240万円)

中学2年生と3年生を対象に、歓喜院聖天堂の見学会を開催します。

聖天山周辺地区景観形成事業 (408万円)

聖天山周辺歴史景観誘導地区の景観整備を進めるため、地域の意見を取り入れながら、基本計画を策定します。



緊急輸送道路閉塞建築物耐震化支援事業 (1300万円)

緊急支援物資の輸送と復旧復興活動を阻害する恐れのある、緊急輸送道路沿道の建築物を耐震化するための補助を行います。

3 みんなで創る安全なまち

市民協働「熊谷の力」市民のためのふるさとの森事業 (31万円)

里山の古道等の下草刈、不法投棄防止等のための杭・ロープの設置などを自治会と協働で行い、遊歩道化を図ります。

2 市民と行政が協働するまち

市民協働「熊谷の力」熊谷発！ビジネスコンテスト事業 (85万円)

次世代を担う若者の人材育成支援のため、若者のためのビジネスコンテスト事業を協働で行います。

平成25年度の注目事業 数字は予算額

スポーツ・文化村がオープンします (7億1,051万円)

幅広い世代の人々がスポーツや文化に親しむための生涯学習の拠点として、スポーツ・文化村の第1期工事を行います。(10月1日オープン予定)

「暑さ対策」を推進します

- 保育所ひんやりペタペタ事業** (700万円)
テラスなどのコンクリート部分に、熱交換塗料を塗布し、夏場も快適に歩ける保育スペースを創出します。
- デジタルサイネージ設置事業** (587万円)
JR熊谷駅の改札外側に電光掲示板を設置し、熱中症予防情報や行政情報、観光情報、災害発生時の緊急情報等を文字情報で発信します。

防災のまちづくりを進めます (2,501万円)

避難所や防災活動拠点としての役割を担う全小学校に、緊急時に必要となる資機材を備蓄し、その機能を充実させます。

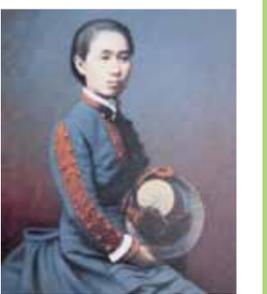


子育て支援を拡充します 病児等緊急サポート事業 (126万円)

0歳から小学6年生までを対象に、病気または病気の回復期にある児童の緊急時の預かりや宿泊を伴う預かりをNPOに委託して実施します。

荻野吟子没後100年記念事業 (270万円)

郷土の偉人荻野吟子女史の功績を顕彰するため、記念フォーラムやパネル展の開催などを行います。



プレミアム付き商品券を発行します (8,400万円)

熊谷商工会議所等による実行委員会が実施する6億円のプレミアム付き商品券発行に対し、プレミアム分等の補助を行います。



平成23年発行の見本です

全国育樹祭が開催されます (1,000万円)

熊谷スポーツ文化公園をメイン会場として開催されるため、県と協力して運営を行います。

3月補正予算

桜木小、熊谷西小、佐谷田小の屋内運動場を建築します (11億200万円)

高まる期待～熊谷市スポーツ・文化村～愛称募集!

熊谷市スポーツ・文化村は、旧市立女子高等学校の施設を有効活用し、子どもから高齢者までの幅広い世代の市民が、生涯にわたってスポーツ・文化に親しむことのできる合宿や研修による宿泊も可能な生涯学習センターとして整備しています(平成25年10月1日オープン予定)。

市民の皆さんに大きく育てていただくため、愛称を広く募集します。◆社会教育課 ☎内線 394



募集作品 親しみがあり、わかりやすい愛称(採用作品の著作権は市に属します。)

応募資格 市内在住・在勤・在学の方

募集期間 4月1日(月)～5月7日(火) ※必着

賞品 採用作品(1作品) 1万円相当の賞品
優秀作品(2作品) 5千円相当の賞品
(同名多数の場合は抽選とします。)

発表 市報、市ホームページ

応募方法 次の①または②により、応募してください。ただし、応募は1人1点までとします。

①社会教育課(市役所6階)、中央公民館、妻沼中央公民館、各行政センター総務課の窓口へ提出してください。

②ハガキに次のことを明記し、郵送してください。

表	裏
熊谷市高町2-47-1 熊谷市教育委員会 社会教育課 愛称募集係	①愛称(ふりがな) ②愛称の説明 ③住所 ④電話番号 ⑤氏名(ふりがな) ⑥年齢



明日へチャレンジ! 地域の元気から あなたと市長の ハートフル・ミーティング

市長が市内各所に伺い、市民の皆さんのご意見やアイデア等をいただき、今後の市政に反映させるための懇談会です。皆さんのご参加をお待ちしています。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
対象	主に別府小学校区	主に玉井小学校区	主に大麻生小学校区	主に籠原小学校区	主に星宮小学校区
とき	4月27日(土) 9:30～11:30	4月27日(土) 14:00～16:00	5月11日(土) 9:30～11:30	5月11日(土) 14:00～16:00	5月19日(日) 14:00～16:00
ところ	別府公民館	玉井公民館	大麻生公民館	籠原公民館	星宮公民館
テーマ(1)	みんなで創る安全なまち (主に防災)	自然の豊かさがあふれるまち	教育を取り巻く諸問題 (いじめ・体罰など)と 対策について	みんなで創る安全なまち (主に防犯・交通安全)	だれもが安心して 健康に暮らせるまち (主に子育て支援・高齢者施策)
テーマ(2)	地域に根ざした 教育・文化のまち	便利で快適な人に やさしいまち (主に都市計画)	高齢化に伴う諸問題 (独居化・災害救助など) と対策について	だれもが安心して 健康に暮らせるまち (主に医療制度)	活力ある産業が育つまち

対象 主に、その小学校区に在住・在勤・在学の方、または学区内保育所、幼稚園、児童館等利用者の保護者の方
定員 各回40人程度 **手話通訳** 申込みの際にお申し付けください。
申込み 電話またはFAX、Eメールに住所・氏名・電話番号を明記し、開催1週間前までに下記へ。
◆政策調査課 ☎内線 368 ☎048-525-9222 Eメール seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

ゾーン30整備事業 (440万円)
警察と連携し、住宅街の生活道路を中心に、「最高速度30km/h規制」とし、速度抑制の表示、外側線、路側帯の表示などの交通安全対策を行います。

通学路交通安全対策事業 (8000万円)
各小学校の通学路の交通安全対策を総合的に実施します。

4 だれもが安心して健康に暮らせるまち (75万円)
大里第二・第三保育所を統合のうえ、大里保健センターを保育所に転用し、平成26年度から新しい保育所を開設するための整備を行います。

放課後児童保育室整備事業 (2773万円)
籠原小学校内に、新たな児童クラブを整備します。

「暑さ対策」事業 (277万円)
クール&スマイル時計事業(277万円)

涼しさ体感アート事業(120万円)
熱中症予防グッズ配布事業(160万円)
まちなかオアシス事業(118万円)
暑さにまけるな中学生事業(148万円)

5 自然の豊かさがあふれるまち (75万円)
実行委員会が作成するクールシェアスポットを紹介するマップの費用を負担します。

クールシェア推進事業 (75万円)
あつぱれ・天晴・太陽光発電等普及推進事業(4031万円)
住宅・事業所に太陽光発電システムを設置する費用の一部を補助します。新たに太陽熱利用システムへの補助も

行います。

ムサントミヨ生息区域保全集中転換促進事業 (1億54万円)
ムサントミヨ生息区域周辺で、合併処理浄化槽へ転換した場合、その費用の一部を、他の地域より高い割合で補助します。

6 活力ある産業が育つまち (100万円)
ウーマノミクス創業支援事業(100万円)
県との連携を図りながら、女性のための創業支援(セミナーや相談会等)を行います。

耕作放棄地解消対策事業 (300万円)
土壌改良等を行い、耕作放棄地を再生し、耕作する経営体に対し、10a当たり3万円の助成を行います。

農地集積支援事業 (50万円)
畦畔を除去して、農地の一体利用(農地集積)に協力した農地の貸主に対し、10a当たり1万円の助成を行います。

7 便利で快適な人にやさしいまち

佐谷田地区新駅設置推進事業 (142万円)
秩父鉄道熊谷駅・持田駅間の新駅設置の可能性について、需要予測等の検討調査を行田市、秩父鉄道と共同で行います。

バリアフリー基本構想策定事業 (722万円)
ユニバーサルデザインのまちづくりを計画的に進めるため、バリアフリー基本構想を策定します。

生活関連道排水路整備事業 (8億1299万円)
生活道路の舗装新設整備、舗装打替工事や排水路整備工事を行い、安全で快適な生活環境づくりに積極的に取り組めます。

8 地域に根ざした教育・文化のまち

小中学校屋内運動場建築事業 (3943万円)
平成26年度に建築を計画している久下小、奈良小、星宮小の地質調査と設計を行います。

市史編さん事業 (3435万円)
本市の歴史的・文化的発展の過程を調査し、先人の営みや歴史をまとめた熊谷市史別編1 民俗を刊行します。

9 効率的でわかりやすい行財政 (1378万円)
指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営とサービスの向上を図ります。

江南総合公園管理運営経費 (1378万円)

後期基本計画施策の体系図 (下線部が前期計画との変更点)

政策1 魅力ある郷土をほこれるまち	政策6 活力ある産業が育つまち
施策1 全国に発信できる特色をつくる 施策2 歴史再発見のまちを推進する <u>施策3 スポーツによるまちづくりを推進する</u>	施策24 農業環境を整備する 施策25 農業の担い手を育成する 施策26 地産地消を進める 施策27 商業を活性化 施策28 企業活力を高める 
政策2 市民と行政が協働するまち	政策7 便利で快適な人にやさしいまち
施策4 市民活動を育成・支援する 施策5 人権尊重のまちをつくる <u>施策6 国際理解、国際・国内交流を推進する</u> 施策7 男女共同参画社会を確立する 施策8 平和なまちをつくる 	施策29 地域の特色を生かしたバランスの良いまちをつくる 施策30 熊谷らしい景観をつくる 施策31 人にやさしいユニバーサルデザインのまちをつくる 施策32 便利に使える生活道路を整備する 施策33 機能的な幹線道路を整備する 施策34 公共交通を充実する 施策35 人でにぎわう緑あふれる公園をつくる 施策36 上下水道を整備する 施策37 安心して暮らせる市営住宅を整備する 
政策3 みんなで創る安全なまち	政策8 地域に根ざした教育・文化のまち
施策9 犯罪の起こらない環境を整備する 施策10 災害に強いまちをつくる 施策11 交通事故の減少・防止を図る 施策12 消費者被害を防止する 施策13 消防力を強化する 	施策38 学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる 施策39 確かな学力(知・徳・体)を身に付けさせる 施策40 安全で快適な学校づくりを進める 施策41 たくましく心豊かな子どもを育てる 施策42 魅力ある生涯学習事業、施設を拡充・整備する <u>施策43 芸術・文化活動を支援する</u>
政策4 だれもが安心して健康に暮らせるまち	政策9 効率的でわかりやすい行財政
施策14 高齢者が元気に暮らせる環境をつくる 施策15 障害者が暮らしやすい環境をつくる 施策16 楽しく子育てできる環境をつくる 施策17 地域で支え合う心をはぐくむ 施策18 市民の健康づくりを支援する 施策19 医療体制を充実する 	施策44 健全な財政運営を行う 施策45 開かれた市政を推進する 施策46 既存の施設を有効に活用する 
政策5 自然の豊かさあふれるまち	リーディング・プロジェクト
施策20 豊かな自然を保全する 施策21 生活環境を保全する 施策22 ごみの発生を抑制し、再利用を促進する 施策23 地球温暖化対策を推進する 	1 「あつさはれば 熊谷流」(あつぱれ!熊谷流) プロジェクト 2 “子育てするなら熊谷市” 「子育て応援」プロジェクト <u>3 「中心市街地の活力・にぎわい創出」プロジェクト</u> 4 「スポーツ・文化村整備」プロジェクト 5 「人口増」プロジェクト

お知らせします!! 「総合振興計画後期基本計画」の概要

平成20年(2008年)に平成29年度(2017年度)を目標年度とする、第1次総合振興計画を策定し、基本構想では、将来都市像「川と川環境共生都市熊谷」を掲げ、平成24年度までを計画期間とする前期基本計画を定め、諸施策を実施してきました。今回策定した後期基本計画は、平成25年度から平成29年度までの5年間を計画期間とし、将来都市像を実現するための9つの政策(施策46)と5つのリーディング・プロジェクトで構成しています。(7ページ施策の体系図参照)

社会経済情勢の動向を踏まえ、新たな視点に立つた施策の立案と見直しを行いました。また、行政評価を考慮し、政策と財政を連動させた実効性のある計画とし、必要により成果指標や「めざそう値」の見直しを行い、より市民の視点に立つた分かりやすい計画にしました。

◆企画課 内線529

施策の体系の変更

●政策1「魅力ある郷土をほこれるまち」に施策3「スポーツによるまちづくりを推進する」を追加しました。市民へのスポーツ振興と全国大会規模のスポーツイベントの誘致を目指します。

●政策2「市民と行政が協働するまち」の施策6を「国際理解、国際・国内交流を推進する」に変更しました。国の内外を問わず、文化を始めあらゆる分野での交流が期待されるため施策名を変更しました。

●政策8「地域に根ざした教育・文化のまち」の施策43を「芸術・文化活動を支援する」に変更しました。前期での施策名「スポーツ・文化に熱中できる場をつくる」を修正し、市民の芸術・文化活動に重点をおいた施策にしました。

●前期基本計画の3本のリーディング・プロジェクト(「あつさはれば 熊谷流」、「子育て応援」、「人口増」)に加え、「中心市街地の活力・にぎわい創出」プロジェクト、「スポーツ・文化村整備」プロジェクトに加え、5本のリーディング・プロジェクトとし、さらなる発展を目指して事業展開します。

計画の構成および期間

平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
前期基本計画					後期基本計画				
実施計画					実施計画				

新規 リーディング・プロジェクト 主な事業

- 「中心市街地の活力・にぎわい創出」プロジェクト
 - ・北部地域振興交流拠点施設(仮称)の整備
 - ・安心・安全な道路空間の整備
 - ・優良建築物等の整備推進
 - ・商業活性化の支援
 - ・「中心市街地活性化」まちづくり会社業務支援事業
- 「スポーツ・文化村整備」プロジェクト
 - ・スポーツ・文化村の整備・利用促進
 - ・芸術・文化活動の支援
 - ・スポーツ・レクリエーション活動の支援



いきいきあんしん 元気で長寿のまち くまがや

ずっと元気！らくらく体操教室

対象 65歳以上の市民(登録制)で14回全てに参加できる方
※介護保険で要支援・要介護認定を受けている方や介護保険料の滞納がある方は対象となりません。
定員 各会場とも30人(初回参加の方優先)

実施会場	実施日	時間	受付開始
別府公民館	5月13日~8月19日	10時~12時	4月9日(火)~
熊谷保健センター	毎週月曜日	14時~16時	
江南勤労センター	5月7日~8月6日	10時~12時	4月10日(水)~
大里コミュニティセンター	毎週火曜日	14時30分~16時30分	
ひかわ荘	5月10日~8月9日	10時~12時	4月11日(木)~
上之荘	毎週金曜日	13時40分~15時40分	

※全14回中、運動器の機能向上12回、口腔機能向上・栄養改善教室を各1回実施します。

持ち物 運動のできる服装、上履き用運動靴、タオル、飲み物(水筒またはペットボトル)、バスタオル

申込み 各会場の受付開始日から電話で下記へ。
※申込みは1会場のみ。費用は無料です。

◆長寿いきがい課 ☎内線 217、451

配食サービス

対象 一人暮らしの高齢者、または高齢者のみの世帯で、自分で食事の支度をすることが困難な方

提供日 日曜日および年末年始を除く週4日まで

利用者負担 1食あたり400円

申込み 下記へ申請書を提出してください。

◆長寿いきがい課 ☎内線 280

(公社)熊谷市シルバー人材センター 会員入会説明会

対象 市内在住の60歳以上で、健康で働く意欲がある方

	入会説明会 とき・ところ	入会受付 とき・ところ
本部事務所	毎月第2金曜日 13時30分~ 勤労会館 ほか	毎月第3金曜日 10時~15時 シルバー人材センター本部事務所
妻沼事務所	毎月第2水曜日 13時30分~ シルバー人材センター妻沼事務所	毎月第3水曜日 10時~12時 シルバー人材センター妻沼事務所

※入会希望者は、必ず入会説明会に参加してください。

◆(公社)熊谷市シルバー人材センター本部事務所 ☎048-524-2810

各種補助券等を交付します

①敬老マッサージ・鍼灸サービス利用補助券
市内に住む満70歳以上の方に、2,000円分の利用補助券を交付します。

利用補助券は、4月1日(月)から平成26年3月31日(月)までに1回利用できます。利用できる施術所はお問合せください。

②健康入浴券
満65歳以上77歳未満の方に100円で利用できる券を、4月1日現在77歳以上の方に無料券を交付します。

交付枚数は自宅にお風呂のない方は月あたり4枚、自宅にお風呂のある方は月あたり1枚です。

朝日湯	本石 1-332	☎048-521-5165
桜湯	筑波 3-98-1	☎048-521-2418
見晴湯	伊勢町 264-2	☎048-521-3934

①②を希望される方は、下記へ申請書を提出してください。

◆長寿いきがい課 ☎内線 280

◆各行政センター福祉担当課

③熊谷さくら運動公園屋内プール「アクアピア」無料利用券

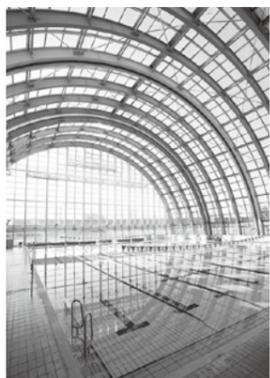
高齢者の健康づくりを目的に、4月1日現在、市内に住む65歳以上の方に無料利用券を交付します。

無料利用券は、1人あたり年度内2枚で4月1日(月)から平成26年3月31日(月)まで利用できます。

希望される方は、下記へ申請書を提出してください。

◆長寿いきがい課 ☎内線 280

◆熊谷さくら運動公園屋内プール ☎048-533-9100



~みんなの笑顔で熊谷を涼やかに~ 「スマイル de クール時計」写真・モデル推薦を募集します!

暑さ対策事業

インターネットの人気サイト「bijin-tokei」(美人時計)と協力して「スマイル de クール時計」を市ホームページと美人時計ホームページ内に期間限定(7/1~28)で掲載します。



「スマイル de クール時計」とは

パソコン等でご利用いただける、写真付きの時計です。爽やかな笑顔の写真が1分ごとに自動で切り替わります。笑顔あふれる熊谷の元気で活力、そして、市内各地の涼しい場所や暑さ対策情報などを全国に発信します。
※左の写真はイメージです。

① 掲載写真の募集

市内のクールスポット(水辺・木陰のある公園、公共施設など)や名所で撮影した、夏らしい笑顔いっぱいの人物写真を募集します。応募作品は、選考のうえ市ホームページと「美人時計内スペシャル時計」に掲載させていただきます。是非、あなたやご家族(年齢・性別の制限はありません。)の写真を載せてみませんか。(氏名や住所等の情報は公開されません。)
応募期限:4月30日(火)

② モデル推薦の募集

「bijin-tokei 全国版」に登場していただく、市内在住、在勤、在学の女性モデルを推薦していただける美容業等を募集します。

応募期限:4月15日(月)

募集要項・応募用紙 本庁舎、行政センターで配布するほか、市ホームページに掲載します。

応募方法 募集要項をご覧のうえ、Eメールまたは、郵送・持参にて下記へ。

※「bijin-tokei」については、美人時計ホームページ(www.bijint.com)をご参照ください。

◆広報広聴課 ☎内線 206

美人時計 検索



エアコン消して 涼しいところに 集まるう

クールシェアとは、ひとり一台のエアコン使用をやめ、涼しい場所をみんなでシェア(共有)する取り組みです。

公共施設やお店など暑さを忘れて過ごせる場所に集まったり、自然が多くて涼しい場所に行ったり、また、家のエアコンを止め、みんなで催しや活動に参加するのも「クールシェア」です。

本市では、昨年度に引き続き、家庭・地域・行政などが一体となって、クールシェアに取り組みます。

クールシェアスポット参加店・クールシェアイベントの募集

対象 クールシェアスポットづくりに参加していただける市内のお店やクールシェアイベントを主催する団体

※例えば、
・クールシェアで来店したお客様に独自のサービスを提供していただけるお店

・「涼しさ」を演出する、地域で実施するイベント

募集期間 4月1日(月)~8月31日(土)

※実施期間は6月1日(土)~9月30日(月)

費用 無料

◆クールシェアくまがや実行委員会事務局(熊谷青年会議所内)

☎048-524-0440

☎048-524-0519

申込用紙は下記のアドレスへ。

http://ecokuma.com/coolshare



「あつぞ!熊谷」が、みなさんの「あつ!」活動を応援します!

1 「あつぞ!熊谷」冠エントリー事業

「あつぞ!熊谷」の冠を事業名につけて広報したい事業や商品等を募り、市がまとめてチラシ・ポスター等でPRします。

対象となる事業

夏期(原則7月~9月)に実施し、次のいずれかの要件を満たすもの

- ①「あつ!」とつながる内容(暑い、熱い、篤い等)
- ②「あつ!」から行う取り組み(涼、風、緑、水、川、海のイメージ等)
- ③「あつぞ!熊谷」シンボルキャラクター「あつべえ」に関連する取り組み
- ④その他「熊谷市」をPRする取り組み

1 2 共通事項

応募方法 所定の応募用紙に記入し、下記へ提出してください。

応募用紙は、本庁舎、行政センター、公民館等に設置してあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

募集期間 1 5月17日(金)まで 2 随時

◆企画課 ☎内線215 ☎048-525-9222 Eメール kikaku@city.kumagaya.lg.jp

2 「あつぞ!熊谷」U-18 少年熱中大使事業

スポーツや文化芸術分野で活躍し、広報大使として本市のPRを行ってくれる少年・少女を募ります。

対象となる少年・少女

18歳以下で、規定レベルの大会に出場する方で、大使となつて、大会会場等で、「あつぞ!熊谷」Tシャツ(プレミアム版)を着てくれる方。必ず大会に出場する前に申請してください。
※規定レベルの大会:中学生以下の方は、県大会レベル。それ以外の方は、関東大会レベル。

記念品

「あつぞ!熊谷」Tシャツ(プレミアム版)を差し上げます。



◆企画課 ☎内線2208

「直実号」は、朝の通勤・通学の利用者が使いやすいように、1便の時刻が40分早くなります。また、「ひまわり号」は、大里保健センターの閉鎖に伴い停留所を廃止するため、時刻表の一部を変更します。

4月1日(月)から熊谷駅の周辺を運行している「直実号」と大里地区から熊谷駅南口まで運行している「ひまわり号」の時刻表を変更します。

ゆつゆつバス(直実号・ひまわり号)の時刻表を変更しました。